

H27年度 第2回高幡地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：2月17日（水）14:00～16:30

場所：須崎市総合保健福祉センター2F 会議室

1 議事等

(1) 産業振興計画の戦略等（案）について

- ・第3期産業振興計画の戦略等（案）について説明

(2) 第3期産業振興計画における高幡地域アクションプラン（案）について

- 1) H28年度高幡地域アクションプランの追加・削除・拡充等（予定項目）について
 - ・追加2件、削除7件、拡充等3件について説明
 - ・案について了承された
- 2) H28年度高幡地域アクションプラン（案）について
 - ・全41項目について説明
 - ・案について了承された

(3) 産業成長戦略について

- 1) 移住促進分野のバージョンアップの方向性について
- 2) 歴史を中心とした博覧会の開催について

2 意見交換

<産業振興計画の戦略等（案）について>

- ・特になし

<第3期産業振興計画における高幡地域アクションプラン（案）について>

○H28年度高幡地域アクションプラン（案）について

- ・東京オリンピックに向けて県内産材の売り込みの予定があるか。
→林業関係の重要な目標として、しっかり今までも取り組んでおり、来年度以降も東京オリンピックや、外商に向けて取り組んでいく。
- ・ミョウガ・キュウリ・シシトウの3品目を主体にして今後110億を目指しているというのが今の状況である。
- ・農業生産法人については、今の現状ではかなり厳しい状況。高齢化により、何とか農地を守っていかうという中で、昨年度にJA法人を立ち上げ取り組んでいる。
- ・木質バイオマスのおかげで、今まで山に放棄していた材が販売できるようになった。一方で、人件費の支援もあるが、後継者・担い手不足の確保に苦勞しており、人材募集をしても、人が来ない状況であるが、頑張って生産性を拡大していきたい。
- ・(No.26 大正町市場商店街活性化事業)「浜ちゃん食堂」の入り込み客数の指標が出ているが、H22年度から店舗数が増えており、実際は4万人ぐらいいは来ていただいている。

・大正町の観光拠点施設や新港の新しい道の駅の施設について、どういう動きをし、中土佐町自体をどういうふうに盛り上げるかということについて、議論が進んでいない状況であり、県のほうにも今後、話を詰めていくことに協力いただきたい。

→大正町や久礼の新港を拠点とした中土佐町全体の観光あるいは物産、流通も含め、町の当局やそれぞれのプレーヤーの方々のお話も聞きながら進めていきたいと思っており、またその中で提言をさせていただければというふうに考えている。

・話し合いを行う中で、県の指導も受け、産振の中でもいろいろ協議させていただきやっていきたいと考えている。当然バッティングするところもあるが、新港の施設については、町全体の活性化を考えた中でやっていくようにしており、大正町の方についても観光の拠点施設として設けている。今後、十分な対応ができるように進めていきたい。

・(No.25 中土佐町地域ブランドの創出と販売促進) 来年以降カツオの量があればということを含め、加工場自らが入札に参加するという事など、いろいろと検討をしなければと思っている。

<その他>

・地域おこし協力隊の位置づけについて、今までどういうことをやってきたのか、これからどんなことができるのか、地域の振興のためにどれだけ支援ができるかということを中心にみんな分かってない。

→市町村でも恐らく広報誌や、いろんな形で協力隊員の活動状況を紹介していると思うので、併せて、県の方でも何かそういう PR、告知に関しての手伝いがないかということを考えていきたい。

・須崎市内の工場なんかは人手がないために、仕事はあるが売り上げは上がらないという現象が出てきている。外国人研修生の受け入れのサポートをお願いしたい。

→外国人研修生の関係については、法のたてりから言うと、あくまでも研修という整理なので、なかなか県の方が入って労働力確保のために外国人の方をとすることはちょっと難しいというのが現状である。

■お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域産業担当）

電話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp